



#060
がばいCUP



次は
オールペン
したいです

豊島 一也
40LS
茨城県・29歳

オリジナルキャンディレッドのボディカラーが鮮烈な豊島クンのLS。エアロパーツはエムゲイン純VIPをフルで加工。左右開口部をがっちり開けたり、アウディ純正デイトライトをインストールしたり。このイベントも好成績を獲得した人気の一台である。



ダクトを刻んだボンネットもポイント。ユニバエアサスでローダウンし、ユージーのロアアームもセット。

ボディと同系の赤をベースに作り込んだトランクと内装も必見。オーディオ機器はロックフォードを選択。



#061
がばいCUP



半年前に
次女を出産
しました!

藤木 桃子
120マークX
熊本県・24歳

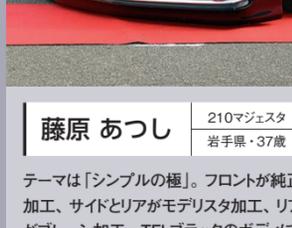
桃子サンは2人のお子さんを持つママさんオーナー。「シンプルかつ極低車高」を目指し、車高調からカズサスエアサスに変更。ブレーンのショートナックルをキャンディゴールドに塗装するなど、足元のオシャレも抜かりなし。次はアルミを交換予定。



ホイールはシュヴァートSC4のブラックカットクリア。キャリバーは左右で色違いを装着。モールドリファムノのスタイリッシュバンパーにプリズムシンクをセット。



#063
がばいCUP



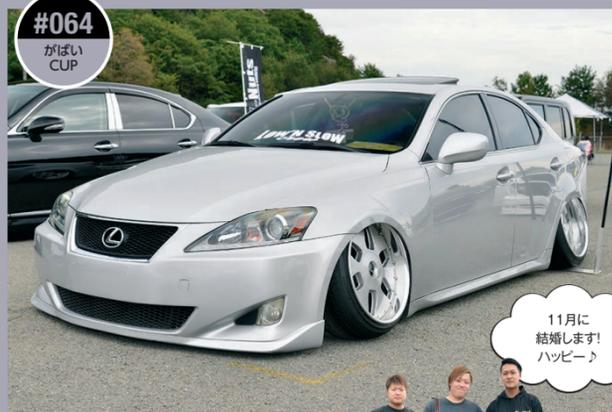
いろんな人に
会うことができて
良かったです

藤原 あつし
210マジェスタ
岩手県・37歳

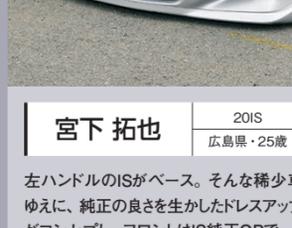
テーマは「シンプルの極」。フロントが純正加工、サイドとリアがモデリスタ加工、リアがブレーン加工。TFLブラックのボディに、カズサスエアサスでローダウン。さらに、ナギサオートフルアームを組み、理想の足を目指す。次は外装一式を変更予定。



最新仕様でもあるホイールはMAE。足元に高級感が備わった。内装はアルカンターラ張り替えに、リアルウッド加工とメッキ加工で高級感をプラスする。



#064
がばいCUP



11月に
結婚します!
ハッピー♪

宮下 拓也
20IS
広島県・25歳

左ハンドルのISがベース。そんな稀少車ゆえに、純正の良さを生かしたドレスアップがコンセプト。フロントはIS純正OPで、リアはCKセブンのハーフトイプを選択。「一部をガンメタに塗り分けることで、ズッシリすぎないようにしました」と宮下くん。



ツメ折りのみのノーマルフェンダーに、18インチのMAEをすっぽり飲み込む。フォグラブはIPFのハロケンイエロー2400k。内装にはJPのフサが鎮座。

愛車が劇的に変化!

絶対にマネしたいホイールメイク

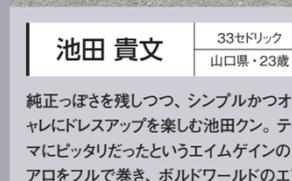
上松 充
50フーガ
香川県



例えデザインが気に入っても、希望のカラーがない場合は諦めざるを得ない。しかし、上松くんは違う。「マットしかなかったんですが、どうしてもクリア塗装が良かったので、特注で作ってもらいました。こだわりが半端ない。キャリバーとナットはオレンジでアクセント。



#062
がばいCUP



全塗装も含め
1年以内に
完成させたいです

池田 貴文
33セドリック
山口県・23歳

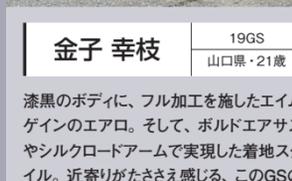
純正っぽさを残しつつ、シンプルかつオシャレにドレスアップを楽しむ池田くん。テーマにピッタリだったというエムゲインのエアロをフルで巻き、ボルドワールドのエアサスでローダウン。合わせたホイールは、一目惚れしたレオンハルトのオルデンだ。



フェンダーは純正だが、今後オーバーフェンダーも検討中なんだとか。18インチのオルデンは「33セドリックにとても似合っていると思います」と池田くん。



#065
がばいCUP



夫と子ども
3人で仲良く
エントリー

金子 幸枝
19GS
山口県・21歳

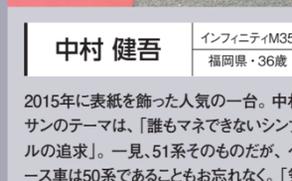
漆黒のボディに、フル加工を施したエムゲインのエアロ。そして、ボルドエアサスやシルクロードアームで実現した着地スタイル。近寄りたささえ感じる、このGSのオーナーは21歳の女性。「女性が乗っているとと思えないクルマを目指しています!」



ホイールはクレンツェ アクエルド。ボンネット内部のエアブラシは、「クルマを覚えてもらうのが狙いです」。エアロは前後ともエムゲインを選択。加工を施して個性をアピール。マフラーもエムゲインで揃える。



#066
がばいCUP



セミプリスターは
こだわりの
F2-R4cmです

中村 健吾
インフィニティM35
福岡県・36歳

2015年に表紙を飾った人気の一台。中村サンのテーマは、「誰もマネできないシンプルの追求」。一見、51系そのものだが、ベース車は50系であることも忘れなく。「気付かれにくい自然に仕上げたかったので、純正パーツをたくさん使っています!」



車高は理想的のエアサスでローダウン。インテリアは白をベースに、アクセントとして赤をプラス。

リアバンパーもブレーンのエアロ。センスブランドのカッターを装着。ライトは51フーガUS純正を移植。



35GTR意識でイジる上松くん。自作のリアガラステーバーがインパクト大。内装は総張り替え。ワンオフローバーもオレンジで統一。レカロシートがレーシーな雰囲気プラスしている。